



広報

public relations
Numata

[こうほう・ぬまた]

Nov.2005 No.494

12



沼田町公式ホームページ

<http://town.numata.hokkaido.jp>

地域の発展と教育水準の向上に貢献する

沼田高校へのご理解とご支援をお願いします。

町民の力で存続させましょう

少子化による中学卒業者の減少と道教委の通学区拡大などの影響により、昨年度は十九人の入学生でした。道教委の指針では、最低でも二十一人以上の生徒確保が求められています。今年度は三十人を目標に生徒募集を行っています。町外生徒の確保も厳しくなっている現状から、地元生徒が一人でも多く沼田高校へ進学していただくことが沼田高校の維持発展につながります。

沼高の現状

本町の高等教育機関として地域の発展と教育水準の向上に貢献しております。北海道沼田高等学校は、現在定員四十名の一間口となっており、六十六名の生徒が学んでいる状況であります。しかし、近年の高校入試をめぐる状況は少子化の影響を受け、入学者の確保が困難な状況下にあります。沼田高校においては存続自体が危ぶまれています。

沼田高校入学生推移

	定員	入学者	沼中生	町外生	地元の進学率
平成15年	40人	25人	10人	15人	26%
平成16年	40人	29人	16人	13人	39%
平成17年	40人	19人	11人	8人	28%

来年度二十一名以上の入学者を

北海道教育委員会が定めている公立高校適正配置計画によると、入学者が二年連続して二十一名以下になった時点で廃校の対象になることが定められており、今年の入学者が十九名となったことで、来年度において二十一名以上の入学者を確保しなければなりません。

特色ある教育活動

①沼田高校の特色

- ・小規模の良さを生かした親身な指導（教諭一人あたり生徒数六人）
 - ・コース制による個別指導の充実
 - ・地域に密着した教育、若さと情熱の先生（平均年齢31・4歳）
- ②沼田高校のコンセプト
・世界にはばたく人づくりや地域を担う人づくりとして一

一人一人を大切にしている教育を行っています。

③コース制の導入

中学生の約七割は普通科を希望しております。普通科高校の使命は、将来の個性を伸ばすための基礎基本に力を入れることでもあります。

沼田高校は、この使命実現に向けて昨年度からコース制を取り入れ、きめ細かな指導を展開しています。すなわち、一クラスを入学時から特進コースと普通コースに分けて生徒の進路希望に応じた教育を行っています。コース制導入後は、生徒指導事故も激減し、生徒は落ち着いて勉強に打ち込んでいます。



1 代ゼミと提携した受験教育
代ゼミTVネットを無料で受講できる。

2 自習室の充実
個別ブース12台設置し、いつでも使用できる。

3 授業時数の確保
管内トップの授業時数を確保している。

4 商業専任教諭の配置
情報化社会への対応と商業検定に挑戦できる。

5 国際理解教育の推進
カナダポルトハーディへ選考派遣される。

6 エネルギー環境教育
雪の有効活用を図り、地域貢献に取り組む。

など他では見られない数々の特色ある教育活動を行っており、全道家庭クラブ研究会では最優秀賞と来年全国大会に出場するなど、様々な分野で活躍されています。さらには商業関係検定にも多数の生徒が合格しており、就職活動にも役立てられています。

また、沼田高校から北海道教育大学札幌校、北海道教育大学旭川校、東北芸術工科大学、城西国際大学など数々の大学に進学されています。



夜高あんどんまつりに参加



家庭クラブがほろしん温泉でプレゼンを実施



花いっぱい運動で高校前に設置



将来の就職活動に備え就業体験学習

沼田高校への支援策

沼田町は道立沼田高校に対するさまざまな教育支援を行っています。地域を担う人づくりを目指している沼田高校の充実発展と父母負担の軽減につながっています。

- ① 代々木ゼミ衛生放送事業の支援
- ② 臨時講師配置事業
- ③ 模擬試験受験助成事業
- ④ 中高交流事業
- ⑤ 遠距離通学費助成
- ⑥ 広報活動の支援
(平成十七年度実績)

平成十八年度支援策

沼田町では十八年度においても、沼田高校の充実発展と父母負担の軽減を目指し沼田高校支援事業を検討しています。

- 一 教育支援事業
- ① 代ゼミ衛星放送事業の支援(継続)

- ② 臨時教諭配置(継続)
2名配置(1名増員)
- ③ 模試・検定受験助成(継続)
※資格検定助成を追加
- ④ 部活動指導者派遣(新規)

- 二 通学費助成事業(継続)
- 通学費(定期券代)に対する助成額拡大

沼田高校教育振興協議会(会長 沼田町長 西田篤正)では、入学者の確保のため、ご親戚・友人・知人の方々へ沼田高校のご紹介をお願いしたいと考えており、何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、沼田町では、札幌圏等からの入学者確保のため、下宿先等の用意を万全にしてお迎えする体制をとっておりますので、あわせてご周知くださるようお願いいたします。不明な点がありましたら、事務局までお問い合わせください。

沼田町教育委員会
電話 三五―二二三二



最優秀賞「神秘の光」
若林祐治さん（沼田町）

今年で第七回を迎える明日の里フォトコンテストの表彰式が十一月三日、町民会館で行われました。

今年も道外や札幌、旭川、空知管内の方から沼田の自然や風景、祭り、ホテルなど数多くの題材一〇八点が応募。審査員は、雨竜町在住の自然写真家岡本洋典さんと西田町長ら五人で、最優秀賞一点、優秀賞二点、入選五点、J R賞一点、奨励賞十点を選びました。

最優秀賞を手にしたのは、沼田町の若林祐治さん。ほたるを題材にした神秘的で生命感あふれる作品で、見事グラプリに輝きました。

表彰式では、西田町長と広



西田町長から表彰を受ける若林さん（右）

野観光協会会長から入選までの八人に賞状と賞金などが贈られました。入賞作品については、町の観光PRに役立てることにしています。

応募総数108点、力作ぞろい！

第7回 明日萌の里 Photo Contest フォトコンテスト

見事、若林祐治さん（緑ヶ丘）が 最優秀賞



優秀賞「grand finale!」
伊藤 一さん（長沼町）



優秀賞「雪が舞う明日萌駅」
斉藤 盛幸さん（深川市）

入賞作品 展示日程（予定）

平成17年11月19日（土）～平成18年10月中旬 ほろしん温泉はたる館
その他広報誌で紹介できなかった作品はホームページで紹介しています。

審査員講評

7回目の開催となった「明日萌の里フォトコンテスト」ですが、昨年同様、応募テーマを自由テーマのみとして実施しました。応募総数は昨年より減少しましたが、作品の質・表現力等、いずれも優れた作品が集まりました。

応募作品全体から見た印象は、夜高あんどんや萌の丘、ホテルを題材にした夜景撮影等、沼田の魅力を多彩な角度から表現した作品が多数集まりました。デジタルカメラによる作品が増え、特に夜高あんどんなどの夜景撮影で新たな表現効果を発揮しています。

最優秀賞に選ばれた若林祐治氏の作品「神秘的な光」は、ほろしん温泉のホテルを題材にした神秘的で生命感あふれる優れた作品です。昨年も同じテーマで応募され、今回さらに完成された作品で再挑戦されました。何度も通い、ホテルの行動を理解し、尚且つ星空とホテルを同一画面で表現するという絵作りに執着した努力が見事に実を結んだ作品です。

優秀賞の2作品も優れた作品です。齊藤盛幸氏の作品「雪が舞う明日萌駅」は、津々と雪が舞う明日萌駅の夜景をストロボで撮影しています。文字通りの季節感と静かな夜の雰囲気が漂う作品です。同じく、優秀賞伊藤一氏の作品「grand finale!」は、夜高あんどんの最後を飾る花火の打ち上げに合わせシャッターを切っています。祭りの最後を迎えた安堵感を伝える作品です。

入選5作品、J R北海道賞、奨励賞10作品についての詳細な講評は字数の都合で割愛させていただきますが、いずれも秀作が目につきます。中でも、石川敏行氏の入選作品「ボク、ひとりであるけるよー」は、母親を訴えるように見つめる幼子の視線が光ります。広瀬昌彦氏のJ R北海道賞作品「激走」は、緑の大地を疾走するすずらん号が端正に切り撮られています。佐藤聡氏の奨励賞作品「萌の丘にブロッケン」は、しばしば山岳域で見られる神秘的なブロッケン現象を見事に活写しています。

7回目となった「明日萌の里フォトコンテスト」ですが、今年も沼田の故郷再発見につながる四季折々の自然・文化・暮らしを表現した作品が多数集まりました。今回は地元沼田町から大賞受賞者が選ばれましたが、故郷の魅力を積極的にアピールしようとする沼田の人々の姿勢に好感が持てます。

技術面では、デジタルカメラによる作品が増えていますが、日進月歩のデジタル写真技術を採用する事で夜高あんどんやホテルなどの夜景撮影は、フィルム以上に表現の幅を拡大することが可能です。今後も、優れたテーマ性と表現技術の相俟う作品を期待したいところです。

今後も、この「明日萌の里フォトコンテスト」が沼田町の魅力発掘に寄与し、結果として町の観光振興に繋がるよう期待する次第です。

最後になりますが、受賞された全ての方々に心よりお祝い申し上げます。

「明日萌の里フォトコンテスト」審査員代表

(社)日本写真家協会会員 岡本洋典



入選「ボク、ひとりであるけるよー」
石川敏行さん（札幌市）



入選「旅行記念」
安本松子さん（深川市）



入選「おめ（男女）の輪・主役は誰？」
沼田信廣さん（深川市）



J R賞「激走」
広瀬昌彦さん（旭川市）



入選「精一杯のパフォーマンス」
渡辺堅司さん（深川市）



入選「明日に萌る丘」
谷口清治さん（沼田町）

北海道社会貢献賞（統計功労） 植田秀雄さん受賞

永年にわたり、統計の発展に貢献された方を表彰する北海道社会貢献賞（北海道統計功労）に、町内本通3丁目在住の植田秀雄さん（61歳）が選ばれ11月11日、西田町長より伝達表彰された。同じく、知事感謝状として旭町3丁目在住の赤津秀夫さん（78歳）も表彰されました。植田さんは、昭和47年から各統計調査に従事し、沼田町統計協議会の会員として尽力されている。赤津さんは昭和57年から各統計調査に従事し、永年の尽力が認められ今回の表彰につながりました。植田さんは「トラブルもなくこれまで無事にこれたのは、町民みなさんの協力のおかげ」とまた、赤津さんは「これからも町発展のために、頑張っていきたい」と喜びを語っていました。



受賞を喜ぶ植田秀雄さん（左）と赤津秀夫さん

12 MONTH NUMATA TOWN NEWS

最近のまちのニュース

「町民200人が芸能を披露」 町民芸術祭開催

学校やサークル団体など、町民が日頃の芸能活動を披露する芸能発表会（町民芸術祭実行委員会主催）が11月3日、町民会館で行われ、20団体延べ200人が参加しました。

会場では、吹奏楽や合唱、ピアノ、大正琴、踊り、詩吟といった芸能が次々と発表され、訪れた観衆から大きな拍手を浴びていました。



活動の成果を発表する町民たち

「法務大臣表彰」 保護司の土肥芳子さん

更生保護制度55周年記念北海道更生保護大会が、10月26日に旭川市で行われ、土肥芳子さんが法務大臣表彰を受けました。

今回の受賞は、犯罪をした人の更生保護のために自宅へ伺うなど、昭和57年に保護司になって以来20年以上にわたり保護活動が続け、その間の事件数や年数などが総合的に認められたもの。受賞した土肥さんは「少年時代に監察した人が、今では子どもができ立派に自立している。自分の活動が役に立てて嬉しい」と喜びを語っていました。

大会では土肥さんのほか、小西義光さんも全国保護司連盟より感謝状を受賞しています。



受賞を喜ぶ土肥芳子さん（右）と小西義光さん

「12チームが熱戦を展開」 第21回全町ミニバレーボール大会

今年で21回目となる全町ミニバレーボール大会（町体育協会主催）が11月13日、町民体育館で行われ、町内から男女12チームが参加し白熱した試合を繰り広げていました。

競技は男子（ミックス）4チームづつ2ブロックに分かれ予選を行い、予選を勝ち抜いた各上位2チームが決勝トーナメントに進み、女子は4チームによる総当りで行われ、男子の部はルーキーズが見事優勝、女子ではA・S・A・H Iが優勝しました。結果は次のとおり。

男子
優勝～ルーキーズ 準優勝～この日2人目の出産予定日 3位～としべえ

女子
優勝～A・S・A・H I 準優勝～ホワイト 3位～ローンレンジャー



熱戦が繰り広げられたミニバレー

12 MONTH NUMATA TOWN NEWS

最近のまちのニュース

「税を考える週間」書道展 細川里穂さん（沼中1年）金賞

（社）深川地方法人会沼田支部と北空知青色申告会沼田支部の主催で行われた「税を考える週間」書道展で細川里穂さん（沼中1年）が金賞を受賞し、11月11日沼田中学校において、平井和雄深川税務署長より表彰されました。

これは、中学生に税の関心を高め、税の意識や役割を正しく理解していただくために行っているもので、書道展を通じて税意識の向上を図ることを目的に行っています。



表彰を受ける受賞者

「落語の世界たん能」 ほろしん温泉ではたる寄席

ほろしん温泉はたる館のはたる寄席が11月5日、クリスタルホールで開催され、100人余りの聴衆が軽妙洒脱な落語の世界をたん能しました。

会場に特設された高座に上がったのは常呂町出身の橘家富蔵師匠（50歳）。平成7年に真打に昇格、古典落語を得意としています。

独演会ではおなじみの「時そば」など古典を中心におしゃべりを展開し、会場を爆笑で包んでいました。



高座で一席を語る橘師匠

第28回沼田幼稚園発表会 劇や歌を元気いっぱい披露

沼田幼稚園（水本凱也園長）の第28回目の発表会が町民会館で開催され、大勢の両親や祖父母、関係者が見つめるなか、園児たちは元気いっぱいに劇や遊戯、歌などを披露しました。

園児はこの日のために、一人何役もこなしながら練習を積んできました。

園児たちは、縄跳びを行ったり、「すみれ組」や「さくら組」の演劇では熱演していました。

また、保護者も出演し「恋のマイアヒ」の踊りを披露していました。

最後は園児による歌を披露し締めくくりました。



熱演する園児たち

「伝統文化を次世代に」 子ども文化クラブ開催

町教育委員会が主催した子ども文化クラブが、ゆめつくるで開かれ、地元の小学生らが参加して日本伝統の遊びや習わしを学びました。

次世代に伝統文化を伝えていこうと、小学生の土曜日休みを利用して行われたもので、町文化連盟に加盟するそれぞれの団体が指導した。子どもたちは華道など興味のある教室に通った。

華道教室では、8人の子どもが参加。講師に華道沼田の西田昭子、筒井照子指導者があたり、花の生け方など分かりやすく指導を行っていました。

子どもたちも伝統文化を肌で感じているようでした。



真剣に取り組んでいる児童たち

悲惨な交通事故絶滅を目指し・・・ 思いやりとゆずりあいの交通安全！

第26回交通安全町民大会



町交通安全運動推進委員会（西田篤正会長）と町交通安全協会（小西克仁会長）が主催した第二十六回交通安全町民大会が十月二十八日、町民会館で開かれ、町民四〇〇人が参加して交通事故撲滅への決意を新たにしました。

主催者挨拶で西田町長が「日頃、交通安全活動にご尽力されている関係者に感謝している。この大会を機に、町民一人一人が意識を持つて交通安全の輪を広めてほしい」とあいさつ。

このあと表彰に移り、日頃交通安全運動にご尽力されている、団体や個人の交通安全功労者や町民から公募した標語コンクールの受賞者を表彰しました。

表彰式終了後、「交通安全常識の落とし穴」と題して有限会社「シグナル」の代表取締役である、月居吉彦氏を招いて講演が行われました。

講演では、「普段気をつけていると思っているところに落とし穴が必ずある。」と例やデータを基に講演され、交通安全の再確認を話していました。

最後に町青少年部会の中野宏秋会長が「悲惨な交通事故はなんとしても絶滅しなければならぬ。すべての人が思いやりとゆずりあいの気持ちで明るく住み良い町を築いていこう」と大会宣言し、参加者全員で採択しました。

交通安全功労者

【団体の部】

◎北海道警察旭川方面本部長並びに旭川方面交通安全協会会長連盟表彰
中村建設㈱
沼田土地改良区

◎沼田地区交通安全協会連合会長表彰
株吉住商店
(有)沼田オート

【個人の部】

◎沼田地区交通安全協会連合会長表彰
加藤 義浩

優良運転者表彰

◎北海道交通安全協会会長
三〇年以上 藤井 實

二〇年以上 奥谷 幸吉

◎北海道警察旭川方面本部長並びに旭川方面交通安全協会会長連盟表彰
一年以上 北井 正幸

◎沼田地区交通安全協会連合会長
十年以上 田村あけみ
小笠原 仁

交通安全ポスターコンクール 入賞作品

【幼稚園の部 金賞】

つつい かずよし
おかざき けいすけ
たけち さくや

【中学生の部 金賞】

細川 里穂（二年）

交通安全標語コンクール入賞作品

【小学生の部 金賞】

シートベルトをしめて み
すがわら りお（二年）

●うんてんちゅう けいたい
でんわは いけないぞ
たきもと りお（二年）

●わすれずに!! いつものも道
でも みぎひだり
春山 涼（三年）

●お父さんお母さん スピー
ドだすぎ 注意しよう
中村 明奈（四年）

●右左 自分の命 じこかん
り
山田 里香（五年）

●いつまでも 交通事故死
0の町
嶋田 沙英（六年）

【中学生の部 金賞】

●ほたるのように 安全まも
る 反射板
安念 夕佳（一年）

●沼田町 目指すは無事故

3000日

●一生に 命はひとつ 大切に
橋本 有沙（三年）

【高校生の部 金賞】

●しっかりと 大人が示す
交通ルール
石川 葉月（二年）

●待っている 家族のために
あんぜん運転
黒田 砂希（二年）

●考えて キミの命の 尊さを
坂本 麻美（三年）

【一般の部 金賞】

●無事故の輪 つなげて・広
げて なくす事故
中村 美秋



平成17年度（1～10月）火災・救急件数

（カッコ内は昨年同期件数）

	火災件数	救急件数
沼田町	0（5）	130（104）
深川市	14（10）	694（629）
妹背牛町	0（3）	88（72）
秩父別町	1（0）	66（59）
北竜町	1（3）	42（88）
幌加内町	0（2）	74（88）
合計	合計	1094（988）

今年に入り組合管内（沼田町・深川市・妹背牛町・秩父別町・北竜町・幌加内町）では、十月三十一日現在で十六件の火災が発生しています。昨年同期では二十三件と七件の減少をしています。救急件数は一〇九四件で、昨年同期九八八件に比べ一〇六件の増加となっています。

火災は減少・救急増加！

消報

深山地区消防組合
沼田支署

—第6号—

広報一元化により、平成16年から「消報」は「広報むまた」で紹介しています。



ホームタンクの点検

- 1、配管が折れ曲がったり、つぶれていないか
- 2、水がたまっていないか
- 3、残量ゲージやキャップがこわれていないか
- 4、転倒防止がされているか

近年、ホームタンクの配管損傷などにより、灯油の流出事故が発生しています。これから本格的な冬を迎えるまでに、各家庭におかれましては、ホームタンクの点検を実施し、不具合がある場合は修理をしましょう。また、暖房機器の点検も合わせて実施するようにしましょう。

担当 予防係

お宅のホームタンクは大丈夫？



十月二十五日に沼田支署（善方貞美支署長他職員十三名）と北竜支署（井上幸治支署長他職員五名）による合同訓練を北竜町字碧水地区において実施しました。近年は、高規格道路の開通に伴い交通事故の増加など複雑多様な災害に対応するため、近隣の消防との連携は不可欠な状況です。訓練終了後は、活発な意見交換を行い今後の災害に備えました。

沼田・北竜支署合同訓練実施！



私たちは、いづれどこで突然のケガや病気におそわれるかわかりません。また、あなたの家族や身近な人がいつ、そのような状況になるかわかりません。救急車は通報から現場に到着するまで、全国平均で約六分です。救急車が到着するまでの間、傷病者に応急手当をすることにより、大事に至らなかつたケースもあります。この機会に受講してみませんか。家族単位での申し込みも可能ですので、お気軽に問い合わせてください。

担当 救急救助係

心肺蘇生法の講習会を町内会や職場で受けてみませんか？

危険物取扱者・消防設備試験について

試験の種類
試験日
試験地
願書の受付
合格発表

危険物取扱者（乙種・丙種）・消防設備士（甲種・乙種）

平成18年2月12日（日）

札幌市、旭川市他

平成17年12月7日（水）から12月15日（木）まで

平成18年3月中旬

受験願書は沼田支署（予防係）、もしくはお近くの消防署まで。



いづれも問合せ先は

沼田支署

電話 三五二〇五〇

各担当係まで

生涯学習だより ゆめつくる

沼田町教育委員会生涯学習推進室

ご意見・ご相談はお気軽に

教育委員会

電話 35-2132

子育て 悩み 相談
子ども 電話

専用 35-1912

12月の生涯学習情報

- 12月 9日(金) いきいき大学閉講式
10:30～ 町民会館
- 15日(木) おはなしフワフワ⑧
15:30～ ゆめつくる図書館
- 23日(土) 町営高穂スキー場オープン
10:00～ 高穂スキー場
※3月5日(日)まで営業
- 28日(水) おはなしキラキラ⑧
11:00～ ゆめつくる図書館

※行事の詳細は、配布されているチラシや広報お知らせ版、または教育委員会にお問い合わせください。

子育て

裏表のない子どもに育てたい

親が子どもの模範になる心構えを……

「裏表のない子」に育てるためには、お父さん、お母さんがまず、裏表のない生活態度をなさることです。

例えば、お子さんの前で他人とニコニコ話したあと、悪口を言ったりすると、子どもは「仲良しの人とお話している」と思ったのに……と子どもはどう考えていいのか、わからなくなってしまう。子どもは、3歳ごろから、脳のなかで知的な細胞が働いてきますから「これは、悪口だ」ということは、もう、ちゃんとわかっています。

お母さんが何気なく言った「パパってダメね」という愚痴も、お子さんはしっかりと聞

いているものです。そして、そんなお母さんのことばや態度が少しずつ子どもに染み込んでいって、やがてお子さんは、父親を軽んじて見るようになります。

それから、親があまりお子さんをほめすぎないことも大切です。親が子どもをあまりにほめて、適度な期待を子どもに寄せるようになってくると、子どもはそれが負担となってしまうおそれがあります。それこそ「親の前ではいい子、他人の前では悪い子」になってしまいうおそれがあります。親の愛は大切ですが、それが子どもの負担になるようではいけません。

芸術の秋、終わる

町民芸術祭

11月3日(文化の日)、町民会館で行われ、芸能発表に20団体245人が参加し、作品展示に10団体120人が出展しました。



貫緑の演奏♪沼中吹奏楽部



美しいハーモニー♪歌声サークル



結構な御点前! 清風会(お茶会)



カワイイ♪オンちゃんサークル



伝統芸能の響き♪箏翔会



最後に迫力の演奏! 太鼓同好会

ゆめつくる 図書館だより

図書館からの お知らせ

新しく 入った本

一般書

愛し続けるのは無理である。・・・内館 牧子
アンボス・ムンドス・・・桐野 夏生
お狂言師歌吉うきよ暦・・・杉本 章子
きみの友だち・・・重松 清
激流・・・柴田 よしき
此処彼処・・・川上 弘美
ネクロポリス 上・下・・・恩田 陸
ハルカ・エイティ・・・姫野 カオルコ
Bランクの恋人・・・平 安寿子
魔王・・・伊坂 幸太郎
みんな一緒にバギーに乗って・・・川端 裕人
東京タワー・・・リリー・フランキー
寂聴あおぞら説法3・・・瀬戸内 寂聴
子育てで支援でシャカイが変わる・・・杉山 千佳
子どもの心がうつになるとき・・・デビッド・ファスラー
育てて楽しむペット植物・・・山根 健治
ちょっと知りたい美術の常識・・・美術出版社編集部
中高年のための楽しい卓球レッスン・・・坂田 愛
なにが危険なの?(子どもといっしょに安心インターネット)・尾花 紀子
ラブリーニットを赤ちゃんに・・・川路 ゆみこ

児童書

ウリナリ 北へ・・・板橋 雅弘
空想動物ものがたり・・・マーグリット・メイヨー
土をつくる生きものたち・・・谷本 雄治
葉っぱをまく虫・・・海野 和男
ほんのすこしの勇気から・・・日本国連HCR協会ボランティア
山手町探偵クラブ・・・那須 正幹
子どものための敬語の本1・・・ながた みかこ
ゲゲゲの鬼太郎妖怪パズル大戦争・・・井上 則人
サイエンスコナン宇宙と重力の不思議・・・青山 剛昌
わくわくゴロリのどうぶつをつくろう・・・ヒダ オサム

幼児の絵本

ウォンバットのひっき・・・ジャッキー・フレンチ
ありがとうのえほん・・・フランソワーズ
おーいみえるかい・・・五味 太郎
カラスのはてな?・・・からさわ こういち
きはなんにもいわないの・・・片山 健
ジャッキーのおたんじょうび・・・あだち なみ
ちび象ランディと星になった少年・・・坂本 小百合
どろんこ・・・アラン・メッセ
にじをみつけたあひるのダック・・・フランスス・バリー
タンポポタヌキ、もりのタネ。・・・しもだ ともみ

利用案内

月曜日・・・14:00～18:00
火～木曜日・・・10:30～18:30
金曜日・・・10:30～20:30
土・日・祝日・・・9:30～17:00

1人10冊 2週間

☆北海道立図書館・沼田町図書館☆ 共同図書展示終了

10月4日から11月3日までの間、
『みんなマンガに夢中だった! なつかしの
マンガと昔のこどもたち』というテーマで、
図書展示を行いました!

子どもたちには、昔の子どもがどんなマ
ンガや遊びに夢中だったのかを知ってもら
うことができ、楽しんでもらえたのではない
かと思います。また、大人の方には、昔
を懐かしんでいただけたのではないかと思
います。

今回の展示でたくさんの町民の方に、図書
館に来ていただくことができました! 沼田
町図書館には、色々な本がそろっています。
これからも、ぜひご利用ください♪

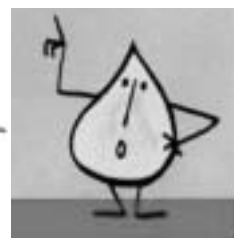
◇展示ボランティア募集◇

沼田町図書館では、毎月図書展示を
行っています。季節や行事などにあっ
た本を選び、紹介文などを付けて展示
します。どんな内容の展示でも、お友
達と一緒にの展示でも構いません。オス
メの本を町民のみなさんに紹介して
みませんか??

問い合わせ…沼田町図書館

TEL 35-3515

金曜日は夜8時30分まで開館しています。
ぜひ、ご利用ください!



けいせつ 雪だより

column VOL.57

雪の学校連載コラム

雪の観察をしてみませんか？

もうすぐ本格的な冬がやってきます。寒さが厳しく、吹雪く日が続くと憂鬱な気分になります。風もなくシンシンと降積もる夜や、真っ青に晴れた日には、防寒服を身にまとい、雪の観察をしてみませんか。きつと、新鮮な気分になると思います。

風がなく雪が降る日には、結晶の観察をしてみましよう。一〇〜二〇倍程度の顕微鏡があれば一番ですが、虫眼鏡やルーペでも十分観察できます。

雪は、きれいな結晶で降ってくることは少なく、結晶同士がくっついていたり、あられの様な粒の形が多いようです。それでも時折、写真にあるような、樹枝状のものや、角板、角柱、針状のきれいな結晶が観られることがあります。きつと、神秘的な気持ちになると思います。雪の研究で有名な中谷宇吉郎博士は、

夜になって風が無く気温がマイナス十五℃位の時に降ってくる雪は特に美しい、といっていたようです。

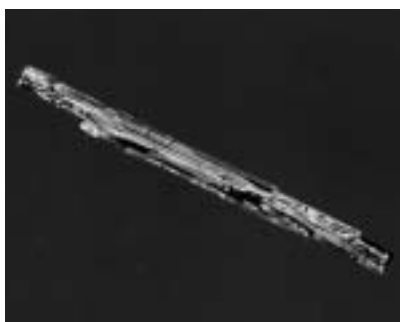
観察する時のポイントは、息をかけたり、手の熱が伝わったりしないことです。

また、真っ青に晴れた日には、外を歩いてみませんか。雪が創り出したいろんな芸術をみつけることができます。電柱や棒のような柱などにできる冠雪は、帽子みたいに観えます。木の枝やパイプとパイプの間などにできる雪ひもは、今にも切れそうでなかなか切れません。少し暖かい日が続くようになると、屋根の軒には、巻き垂れといった薄い雪の板が丸まった形が観察できると思います。

冠雪や巻き垂れなどを観察する時は、軒の下に入らないなど、安全な場所から、楽しんでください。



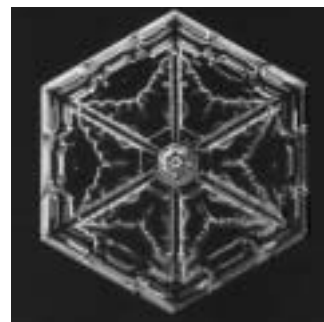
樹枝状の結晶



針状の結晶



角柱状の結晶



角版状の結晶



石柱にできた冠雪



手すりにできた雪ひも



屋根に出来た巻き垂れ

こちら 沼田警察署 35-3110

年末年始における
犯罪及び事故を防
ぎましょう。

犯罪や事故のない

年末年始

年末年始は、金融機関やコンビニエンスストアを狙った強盗事件をはじめとする各種犯罪の発生が予想されます。安全で平穏な年末を送り、希望に満ちた新年を迎えるために、次のことに気をつけて犯罪被害や事故にあわないようにしましょう。

○家を留守にする時は、必ず戸締りをしましょう。

○多額の現金を持ち歩く時は・タクシーなどを利用する

・複数で行動する
などしてひったくりの被害にあわないようにしましょう。

○息子や孫を名乗る者から、現金を振り込みしてほしい等の不審な電話があったら、警察や家族等に相談しましょう。

急いで現金を振り込まないようにしましょう。



飲酒運転を追放
しましょう。

ちょっと一杯
つぐない一生

年末年始は、忘年会や新年会などで飲酒の機会が増え、これに伴い飲酒運転による交通事故の増加も心配されます。

「ちよつとしか飲んでないから」、「すぐ近くだから」と安易に飲酒運転をすると厳し

い処罰を受け、一生後悔することとなります。

○ドライバーの皆さんへ

◇飲酒運転は犯罪です。

・酒気帯び運転で、一年以下の懲役又は三十万円以下の罰金となります。

・酒に酔った状態で人身事故を起こすと危険運転致死傷罪となり、負傷事故で十五年以下の懲役、死亡事故ならば一年以上の有期懲役となります。

◇飲酒運転追放キャンペーン実施中！

・地域、職場、家庭で「飲んだら乗らない」、「乗るなら飲まない」、「運転する人に飲ませない」を徹底しましょう。

・「キツパリやめよう飲酒事故」を合言葉に、私たちの住む北海道から飲酒運転を追放しましょう。



NOWな やんぐ power

も好きで、テレビでよく見えています。

【沼田町のいいところは？】

静かで過ごしやすいところです。家族の知り合いなどが自分のことを知っていることが多く、他人行儀のしないところも良いと思います。

【今後の抱負】

二十歳になりましたが、まだ社会人一年生なので、周りの人から色々と吸収して頑張っていきたいです。また、これから柔道を始めたいと思っていますので、段を取れるように頑張っていきたいです。

今回は、丸谷こずえさん（市一北・二十一歳）です。どうぞお楽しみに。

【趣味は何ですか？】

高校生の頃から弓道をしています。部活で始めたのがきっかけで、全道大会に出場したこともあり、二段を持っています。最近はなかなか練習できないのですが、暇がある時には練習場に通って練習しています。また、格闘技観戦



寒さに負けない生活

日に日に冬の気配が近づいてきました。これからの時期は夏に比べて身体を動かす機会が少なくなりがちです。「冬の間には体重が増えてしまった!」「足腰が弱ってしまった…」ということにならないために意識して生活に運動を取り入れましょう。

成人

一般に働き盛りである成人の方は、生活の一部として「**体を動かす・運動**」が必要といわれています。それでも夏は、仕事や運動する時間・機会があった方でも、冬になるとなかなか外にでる機会がなくなるなど生活が一変してしまいがちです。特に、当町の冬は豪雪地帯であるがゆえのマイナスイメージが強いですが、逆に「**雪と共生**」する気持ちで今冬の生活に一工夫してみてはいかがでしょうか？
そこで、この冬を快適に過ごすための事業をご紹介しますので、ぜひご参加下さい。

ふれあい健康づくり講演会

【日時】 1回目：12月13日(火)
2回目：12月21日(水)
13：30～15：30

【場所】 ふれあい ホール

【内容】 「雪から学ぼう健康づくり」

講師 北海道大学教育学部 教授須田 力先生
(雪かきを運動としてとらえた講演と実技予定)

詳しくは区長発送のチラシをご覧ください

ふれあいヘルシーアップ会

【日時】 毎週：月・木
14：00～

【場所】 ふれあい ホール

【内容】 曲に合わせた簡単体操

♪365歩のマーチ、人生いろいろ、
てんとう虫のサンバ、ずんどこ節♪
会員と一緒に汗を流しませんか？



高齢者

町内では「夏は畑で身体を動かすが、冬は家にいることが多い」という生活を送っている方が大勢いる傾向にあります。長い冬の間には身体を動かす機会が少ないと「**筋肉量が減る・体力が低下する・筋肉が固くなり、動きにくくなる**」などの影響があらわれます。春になったら元気に活動ができるよう冬の過ごし方を考えてみましょう。

その1 室内で体操することで身体をほぐしましょう

日常生活の中では使われていない筋肉がたくさんあります。関節をしっかり伸ばしたり曲げたりすることで筋肉をほぐしましょう。外出の前後に行うと転倒や痛みの発生を予防します。



その2 転倒しないよう準備し、外へ出るようにしましょう

靴

裏の凹凸ははっきりしていますか？
長靴の中のかかと安定していますか？
スパイクは付けていますか？

衣装

雪の中でも目立つ色を着るようにしましょう。
両手をあけておくためにかばんはリュックサックが便利です。

その他

まぶしくて歩きにくくなっていませんか？目の見えにくさがある人は眼科を受診しましょう。
杖が必要になっていませんか？

ご相談は・・・
役場住民生活課保健指導班
電話 35-2120

地域で支える地域の輪

子育て中の親を取りまく環境が厳しさを増す中、子育て支援へのニーズも多様化しており、子育て支援の重要性はさまざまなところで叫ばれています。個人の思いやりで、地域の支え合いで、社会の仕組みで、できる手助けを考え行動していくことが子育て支援の大切な柱となっていくのではないのでしょうか。

『子育て支援講演会』



町では去る10月25日に「子育て講演会」を実施しました。講師は白老町で“0歳から20歳までの子どもの健全な成長が保障される地域社会”を目指し、託児事業や育児支援のホームページを作成するなど地域の子育て支援に取り組んでいる、NPO法人お助けネット代表の中谷通恵先生に来ていただきました。

子育て中の方を支援する人がどれだけ存在するかで、子育ては楽しくも辛くもなる、また支援する人は家族だけではなく地域の人みんなができることなんだというお話がありました。孤立や不安の中で育児する人を地域の力で支えていこう、**人とのつながりの中で安心して子育てできる社会づくり、まちづくりを目指すことが必要である**ということを今までの経験や白老町での活動も盛り込みながら、沼田町へも考えるきっかけを与えてくれる講演会でした。沼田町に必要なこと、沼田町でできることを子育て中の方だけではなく、地域のみんなで考えていくことが大切なことではないのでしょうか！！



ファミリーサポートセンター

子育て支援のひとつとして沼田町ではファミリーサポートセンターという仕組みが新しくできます。

「子どもを育てながら働きたい」、「保育所が開いている時間外にも子どもを預けたい」、「自分や夫婦のための時間を持ちたい」という希望を持っている方と、子育てが一段落し、「地域で役立つことをしたい」と思っている子育てに理解のある方の仲介役として事業を実施します。援助を受けたい方（おねがい会員）、援助を行いたい方は会員（まかせて会員）として登録していただき、おねがい会員がセンターのアドバイザーを通してまかせて会員に援助を依頼し、報酬を支払いするという仕組みです。



ファミリーサポートセンターはお父さん、お母さんを応援するため、立ち上げられます。

詳しくは沼田町子育て支援センター（TEL36-2076）または住民生活課健康福祉担当（TEL35-2120）までお問い合わせください。

未来を託す子どもたちの育ちを願い、親への手助けをしながら、一緒に考えていくことを沼田町でどのように実施していくのかがとても大切なことだと感じます。みなさんも一緒に考えていきましょう！！

広報ぬまた 第四九四号

二〇〇五年十一月二十四日発行 発行者 北海道雨竜郡沼田町長 西田篤正 編集 総務課広報情報室 電話〇一六四―三五―二二二

すくすく育ってね

今日号の赤ちゃんです。よろしくね！

井上 紗柳ちゃん (二女)
8月13日 生まれ
お父さん 博登
お母さん 絵理
(高穂2)



畑地 英くん (四男)
7月22日 生まれ
お父さん 瞳
お母さん 誉
(共成)



渡辺 珠生くん (二男)
8月31日 生まれ
お父さん 正人
お母さん ひろみ
(旭町東)



臼井 考介くん (長男)
8月19日 生まれ
お父さん 健一
お母さん 真由美
(市1北)



瀧本 史也くん (長男)
9月23日 生まれ
お父さん 則光
お母さん 愛
(中央)



久保 花音ちゃん (二女)
9月23日 生まれ
お父さん 佳照
お母さん さとみ
(緑ヶ丘)



おくやみ

氏名	月日	年齢	住所
栗野 忠志さん	10月28日	66歳	南町
稲垣 秀行さん	11月4日	77歳	共成
崎山 ヒサさん	11月5日	94歳	緑ヶ丘
山崎 ミヤさん	11月9日	76歳	旭町東
植田 満夫さん	11月9日	76歳	市内5

【問い合わせ】
役場地域開発課まで。
電話三五―二二―一二

空き家住宅等情報提供のお願い
町では定住促進を図るため、町内で現在使用されていない住宅等で、提供可能な物件の情報を周知しております。
つきましては、現在使用していない物件を所有されている、賃貸または売買してもしたら、ご連絡願います。